

えびのの文化財

37件



しれきしみんぞくしりょうかん
えびの市歴史民俗資料館

もくじ 目次 (地区)

飯野地区

ノカイドウ ^{じせいち} 自生地	3
飢 ^{こしき} 岳 ^{だけ} 針 ^{しん} 葉 ^{よう} 樹 ^{じゆりん} 林	3
飯 ^{いい} 野 ^の 村 ^{そん} 古 ^こ 墳 ^{ふん}	4
小 ^こ 木 ^き 原 ^{ばる} 古 ^こ 墳 ^{ふん}	4
木 ^き 崎 ^{さき} 原 ^{ばる} 古 ^こ 戦 ^{せん} 場 ^{じょう} 跡 ^{あと}	5
飯 ^{いい} 野 ^の イ ^イ チ ^チ ヨ ^ヨ ウ	6
香 ^か 取 ^{とり} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ} ・天 ^{あま} 宮 ^{みや} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ} 打 ^{うち} 植 ^え 祭 ^{さい}	6
狗 ^{くる} 留 ^る 孫 ^{そん} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ} 関 ^{かん} 係 ^{けい} 遺 ^い 跡 ^{せき}	7
長 ^{ちやう} 善 ^{ぜん} 寺 ^じ 住 ^{じゆう} 職 ^{しょく} 墓 ^ぼ 石 ^{せき} 群 ^{ぐん}	7
満 ^{まん} 足 ^{ぞく} 寺 ^じ 跡 ^{あと}	8
飯 ^{いい} 野 ^の 城 ^{じやう} 跡 ^{あと}	8
剣 ^{つるぎ} 大 ^{だい} 明 ^{みん} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ} 遺 ^い 跡 ^{せき}	9
宗 ^{そう} 江 ^{かう} 院 ^{いん} 墓 ^ぼ 石 ^{せき} 群 ^{ぐん}	9
香 ^か 取 ^{とり} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ} な ^な ぎ ^ぎ 大 ^{だい} 樹 ^{じゆ}	10
白 ^{しら} 鳥 ^{とり} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ}	10
山 ^{やま} 形 ^が 勉 ^{たつ} 家 ^{おけ} 田 ^た の ^{かみ} 神 ^{ぞう} 像 ^{ぞう}	11
飯 ^{いい} 野 ^の 出 ^{しゅ} 張 ^{ちやう} 所 ^{じよ} 前 ^{まへ} 石 ^{せつ} 敢 ^{かん} 當 ^{とう}	11
巻 ^ま か ^か やし ^い 井 ^ぜ 堰 ^き	12
め ^め が ^が ね ^ね 橋 ^{ばし}	12
享 ^{きやう} 保 ^{ほう} 水 ^{すい} 路 ^ろ 井 ^い 堰 ^ぜ ほ ^ほ か ^か 石 ^い 橋 ^し	13
黒 ^{くろ} 木 ^き 家 ^け 住 ^{じゆう} 宅 ^{たく}	13

加久藤地区

榎 ^え の ^の き ^き だ ^だ せ ^せ き ^き あ ^あ と ^と 榎 ^え 田 ^だ 関 ^{かん} 跡 ^{あと}	14
板 ^{いた} 碑 ^ひ	14
鶴 ^{つる} ひ ^ひ さ ^さ ま ^ま る ^る ほか 鶴 ^{つる} 寿 ^{しゆう} 丸 ^{まる} の ^の 墓 ^ぼ	15
加 ^か 久 ^く 藤 ^{とう} 城 ^{じやう} 跡 ^{あと}	15
三 ^{さん} 徳 ^{とく} 院 ^{いん}	16
え ^え び ^び の ^の 駅 ^{えき} 本 ^{ほん} 屋 ^や	16

真幸地区

薩 ^{さつ} 摩 ^ま 鶏 ^{とり}	17
島 ^{しま} 内 ^{うち} 地 ^ち 下 ^か 式 ^{しき} 横 ^こ 穴 ^{あな} 墓 ^ぼ 群 ^{ぐん} 出 ^{しゅつ} 土 ^ど 品 ^{ひん}	17
真 ^ま 幸 ^{さき} 村 ^{そん} 古 ^こ 墳 ^{ふん}	18
牛 ^{うし} 越 ^こ 祭 ^{まつり}	18
荒 ^{こう} 神 ^{じん} 堂 ^{どう} タブ ^{たい} 大 ^{だい} 樹 ^{じゆ}	19
菅 ^{すが} 原 ^{わら} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ} 本 ^{ほん} 殿 ^{てん} <西 ^{せい} 川 ^{かわ} 北 ^{きた} >	19
菅 ^{すが} 原 ^{わら} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ} 神 ^{しん} 面 ^{めん} <西 ^{せい} 川 ^{かわ} 北 ^{きた} >	20
菅 ^{すが} 原 ^{わら} 神 ^{じん} 社 ^{じゃ} に ^に お ^お う ^う ぞ ^{ぞう}	20
中 ^{なか} 内 ^{うち} 豎 ^{たて} 梅 ^め 木 ^き 田 ^た の ^{かみ} 神 ^{ぞう} 像 ^{ぞう}	21
西 ^{にし} 川 ^{かわ} 北 ^{きた} の ^の 梵 ^{ぼん} 字 ^じ 供 ^く 養 ^{じやう} 塔 ^{たう}	21

もくじ 目次 (区分)

国指定文化財

ノカイドウ <small>じせいち</small> 自生地	3
こしきだけしんようじゅりん 甑岳針葉樹林	3
さつまどり 薩摩鶏	17

国指定重要文化財

しまうちち かし きよこあなぼぐんしゅつどひん 島内地下式横穴墓群出土品	17
---	----

県指定文化財

いいのそんこふん 飯野村古墳	4
きさきばるこせんじょうあと 木崎原古戦場跡	5
いいの 飯野のイチョウ	6
かとりじんじゃ あまみやじんじゃ うちうえさい 香取神社・天宮神社 打植祭	6
えのきだせきあと 榎田関跡	14
いたび 板碑	14
うしこえまつ 牛越祭り	18

国登録有形文化財

めがね橋 <small>ばし</small>	12
きょうほうすいろいぜき いしばし 享保水路井堰ほか石橋	13
くろきけじゅうたく 黒木家住宅	13
えびの <small>えきほんや</small> えびの駅本屋	16

市指定文化財

こきばるこふん 小木原古墳	4
くるそんじんじゃかんけい いせき 狗留孫神社関係 遺跡	7
ちようぜんじじゅうしよくぼせきぐん 長善寺住職墓石群	7
まんぞくじあと 満足寺跡	8
いいのじょうあと 飯野城跡	8
つるぎだみょうじんじゃいせき 剣大明神社遺跡	9
そうこういんぼせきぐん 宗江院墓石群	9
かとりじんじゃ たいじゅ 香取神社なぎ大樹	10
しらとりじんじゃ 白鳥神社	10
やまがたつとむけ た かみぞう 山形勉家 田の神像	11
いいのしゅつちようじよまえ せっかんとう 飯野出張所前 石敢當	11
まつ いぜき 巻かやし 井堰	12
つるひさまる はか 鶴寿丸の墓	15
か くとうじょうあと 加久藤城跡	15
さんとくいん 三徳院	16
ま さきそんこふん 真幸村古墳	18
こうじんどう たいじゅ 荒神堂タブ大樹	19
すがわらじんじゃほんてん 菅原神社本殿<西川北>	19
すがわらじんじゃ しんめん 菅原神社 神面<西川北>	20
すがわらじんじゃにおうぞう 菅原神社仁王像<水流>	20
なかうちたてうめき た かみぞう 中内豎梅木 田の神像	21
西川北の <small>ぼんじ</small> 梵字 <small>くようとう</small> 供養塔	21

飯野地区

じせいち
ノカイドウ自生地 (国指定・天然記念物)

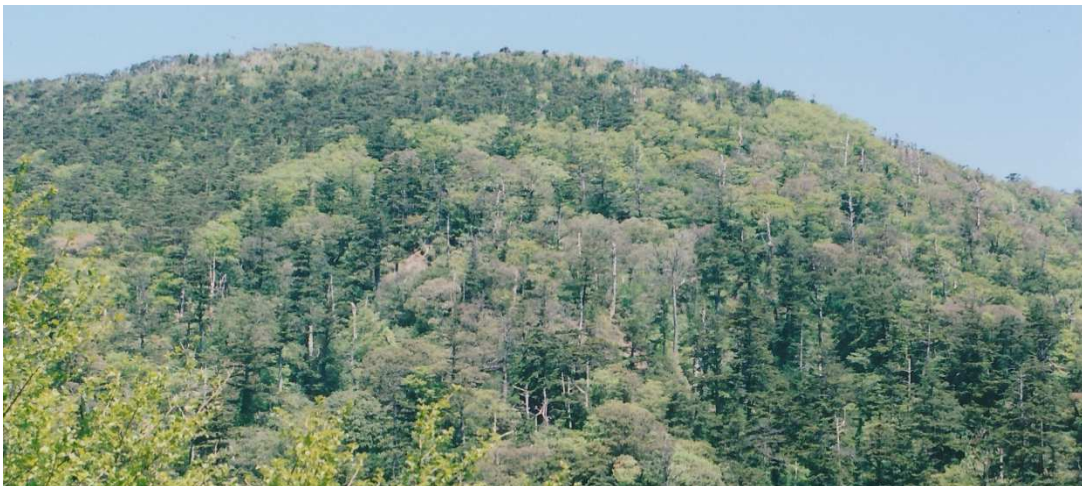


所在地 ^{しよざいち} ^{すえなが} ^{こうげん}
えびの市末永えびの高原
指定日 ^{していび} ^{たいしやう} ^{ねん}
大正12年(1923)3月7日

ノカイドウは、5月の初旬にピンク色の花をつけるバラ科の落葉低木で、世界中でえびの高原だけに自生している。生育場所はえびの高原を流れる谷川沿いである。



こしきだけしんようじゅりん
飯岳針葉樹林 (国指定・天然記念物)



所在地 ^{しよざいち} ^{はらだ} ^{こしきだけ}
えびの市原田飯岳
指定日 ^{していび} ^{しやうわ} ^{ねん}
昭和44年(1969)8月22日

飯岳は、霧島国立公園にある標高1301mの山で、その東南斜面の針葉樹林が指定されている。モミ、ツガ、アカマツなどが生えている。

いいのそんこふん
飯野村古墳 けんしてい しせき
 (県指定・史跡)



しよざいち 所在地 ほらだえきまえ えびの市原田駅前
していび 指定日 しやうわ ねん 昭和10年(1935)7月2日

こふんじだいこうき 古墳時代後期 せいきちゆうよう (5世紀中葉 せいきだい ~6世紀代) の墳墓で、つうしやう 通称「せんになづか千人塚」
ちよっけいやく (直径約20m、たか高さ2.5m) というえんぶん円墳1基をふく含む7基がしてい指定されて
 いる。

こきばるこふん
小木原古墳 ししてい しせき
 (市指定・史跡)



しよざいち 所在地 にしやうわえ えびの市西上江
していび 指定日 ねん 平成21年(2009)3月6日

きんべん 近辺にむすう無数にあったつか塚のうち、こんにち今日までのこ残っているただひと一つのえんぶん円墳で
 ある。おお大きさはちよっけい直径10mほど、たか高さ1m じゃく弱である。

飯野地区

木崎原古戦場跡 (県指定・史跡)

所在地 **えびの市池島**

指定日 **平成10年(1998)3月26日**

木崎原合戦は、元龜3年(1572)5月4日、島津義弘の軍勢と伊東の軍勢が池島で戦い、島津義弘が勝利した。



・「六地藏塔」

島津、伊東両軍の戦死者を供養するため島津氏が建立した塔。



・「太刀洗川」

島津の将兵がこの川で、血刀を洗った。



・「首塚」

伊東軍の戦死者の首を葬った塚。



・「三角田」

合戦の最大の激戦地で、島津義弘が伊東新次郎を討ち取った場所。



・「元巢塚」

合戦後、地頭の伊集院備前入道元巢が慶長18年(1613)に供養した塚。

いいの
飯野のイチョウ (県指定・天然記念物)



所在地 ^{いいのふもと} えびの市飯野麓
 指定日 ^{しょうわ ねん} 昭和10年(1935)7月2日

この大イチョウは、^{おお}天正5年(1577)4月、^{てんしょう ねん}島津義弘の^{がつ}長男・^{しまづよしひろ ちょうなん}鶴寿丸
^{さ い しきよ}(8才で死去)の^{くよう}供養のために^う植えられたといわれている。
^{ねまわ}根回り9.6m、^{たか}高さ21m、^{じゅれい ねんいじょう}樹齢400年以上。

かとりじんじゃ あまみやじんじゃ うちうえさい
 香取神社・天宮神社 打植祭 (県指定・無形民俗文化財)



所在地 ^{いまにし たしろ} えびの市今西・田代
 指定日 ^{へいせい ねん} 平成13年(2001)5月7日

^{いまにし ちく}今西地区にある^{かとりじんじゃ}香取神社の^{めがみ}女神が、^{たしろ ちく}田代地区の^{あまみやじんじゃ}天宮神社の^{おがみ むか}男神を迎え
 に行く。^{かとりじんじゃ けいだい}香取神社の境内では、^{ぼくぎゅう まぐわ}木牛と馬鋤を使って^{つか}田植え^{たう きょうげん}狂言が
^{おこな}行われる。^{がつ ぎょうじ}3月の行事。

飯野地区

くるそんじんじゃかんけいいせき
狗留孫神社関係遺跡 (市指定・史跡)



所在地 しよざいち えびの市下大河平 したおこびら
指定日 していび 昭和49年 (1974) 1月24日 しょうわねん

江戸時代、狗留孫神社は稲作の神、子授けの神、罪障消滅の神として栄えた。狗留孫岩は農耕神で、古代信仰を知る貴重な遺跡である。

ちやうぜんじじゅうしよくぼせきぐん
長善寺住職墓石群 (市指定・史跡)



所在地 しよざいち えびの市飯野麓 いいのふもと
指定日 していび 昭和49年 (1974) 1月24日 しょうわねん

応永3年 (1396)、真幸院領主の北原範兼は飯野城の東に七堂伽藍を建立した。それが長善寺の起こりで、長善寺が出版した碧巖録は日本における禅書の最古の出版物の一つといわれる。

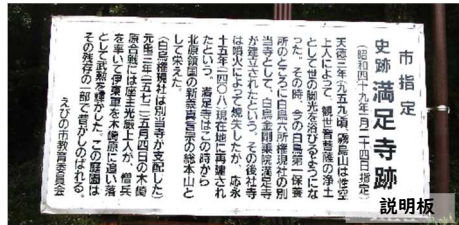
まんぞくじあと
満足寺跡 (市指定・史跡)



標柱



寺跡



説明板



池跡

所在地 **えびの市白鳥**

指定日 **昭和49年(1974)1月24日**

天徳3年(959)頃、今の白鳥温泉上湯のところに白鳥権現(白鳥神社)の別当寺として、白鳥山金剛乗院満足寺が建立された。その後、応永15年(1408)現在地に再建された。元亀3年(1572)5月4日の木崎原合戦には座主光厳上人が僧兵などを率いて伊東軍を木崎原に追い落として武勲を輝かせた。

いいのじょうあと
飯野城跡 (市指定・史跡)



大手門



本丸跡

所在地 **えびの市麓**

指定日 **昭和49年(1974)9月4日**

飯野城(別名亀城)は、永暦元年(1160)日下部重貞が築城し、康永4年(1345)北原兼幸が城主となり、永禄7年(1564)島津義弘が入城し26年間在城した。

飯野地区

つるぎだいみょうじんじゃいせき
剣大明神社遺跡 (市指定・史跡)



所在地 **えびの市飯野麓**
 指定日 昭和60年(1985)3月11日

むろまちじだいまつき いとうぜい せ せつぷく は とくみつじょうしゅ きたはら
 室町時代末期、伊東勢に攻められ、切腹して果てた徳満城主・北原
 さまのかみよしかね おんねん しず いいのじょうしゅ きたはらみんぶしょうかねたか こう
 左馬頭良兼の怨念を鎮めるため、飯野城主・北原民部少輔兼孝が弘
 治3年(1557)12月22日、この地に剣大明神を勧請した。

そうこういんぼせきぐん
宗江院墓石群 (市指定・史跡)



所在地 **えびの市飯野麓**
 指定日 平成17年(2005)7月6日

墓は 天正 16年(1588)に建てられた万千代丸のもので、「湖月宗
 江」と法名が刻まれている。島津義弘の四男万千代丸は、天正 16
 年(1588)2月23日大阪堺において9才で逝った。

かとりじんじゃ たいじゆ
香取神社なぎ大樹

ししてい てんねんきねんぶつ
(市指定・天然記念物)



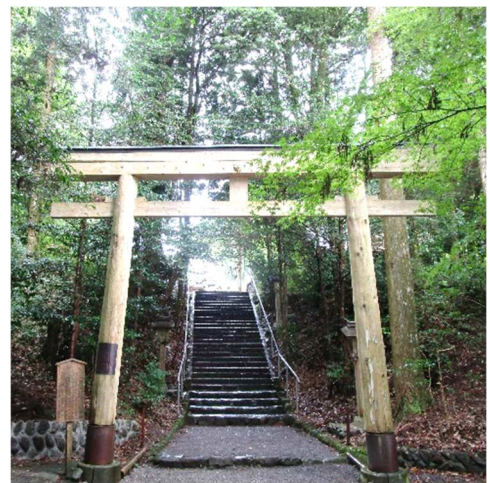
しよざいち
所在地
ししていび
指定日

えびのいまにし
市の今西
しょうわ ねん
昭和49年(1974)1月24日

みさまわ ねもとまわ じゆこう すいていじゆれい ねん めかぶ
幹回り2.3m、根元回り3m、樹高18m、推定樹齢400年、雌株のなぎ
である。なぎは古代から神の憑代として崇められ、葉が丈夫なのでチ
カラシバともいい、だんじよ えんむすび れいぼく
カラシバともいい、男女の縁結びの霊木であった。

しらとりじんじゃ
白鳥神社

ししてい ゆうけいぶんかざい
(市指定・有形文化財)



しよざいち
所在地
ししていび
指定日

えびのしらとり
市の白鳥
しょうわ ねん
昭和45年(1970)2月20日

へいあんちゆうき ごろ しょうくうしやうにん ろっかんのみみいけ しゆぎやう
平安中期(960年頃)性空上人が六観音御池のほとりて修行した
さい しんたく え かんじやう ふく しらとりごんげん よばれ、
際、神託を得て勧請したといわれる。古くは白鳥権現と呼ばれ、
やまとたけるのみこと かみ まつ ぐんしん れきだいはんしゆ しんこう あつ
日本武尊などの神を祀り、軍神として歴代藩主の信仰が篤かった。

飯野地区

やまがたつとむけ た かみぞう
山形勉家 田の神像 (市指定・有形文化財)



しよざいち 所在地 **えびの市中原田 (現在、えびの市歴史民俗資料館蔵)**

していび 指定日 **平成15年 (2003) 9月11日**

のうみんがた ながそで わふく はかま き かぶ みぎて ひだりて
 農民型で、長袖の和服・袴を着てシキを被る。右手にメシゲ、左手

にメシを盛った碗を持つ。像の高さ45cm、幅42cm。文政13年

(1830) 3月の銘がある。

いいのしゅつちようじよまえ せつかんとう
飯野出張所前 石敢當 (市指定・有形文化財)



しよざいち 所在地 **えびの市飯野麓**

していび 指定日 **平成7年 (1995) 7月17日**

この石敢當には元禄2年(1689)とあり、銘のある石敢當では日本で

2番目に古い。高さ112cm、幅52cm。ちなみに一番古い石敢當は

かごしまけんしぶし 鹿児島県志布志にある元和2年(1616)のものである。

まっ いぜき
巻かやし井堰 (市指定・有形文化財)



所在地 **えびの市上江**
 指定日 平成26年(2014)6月2日

この井堰は寛政9年(1797)に築造され、嘉永4年(1851)に修復されたと推定される。巻かやしとは、川上側の先端石材を深く潜らせる構造で、この井堰では川床下5~6m以上あるらしい。

めがね橋 (国登録有形文化財)



所在地 **えびの市下大河平**
 指定日 平成10年(1998)9月2日

この橋は、川内川最上流のおひらかんこうから吉都線飯野駅までの約30kmのトロッコ軌道の一部として、熊本営林局により木材搬出用に造られた。石造三連アーチをもち、正式には「月の木川橋」といい、昭和3年(1928)に完成した。長さ58.2m、高さ20m、幅員2.3m。

飯野地区

きょうほうすいろいぜき

享保水路井堰ほか石橋

いしばし

くにとうろくゆうけいぶんかざい
(国登録有形文化財)



享保水路井堰



太鼓橋

しよざいち
所在地

えびの市大河平・原田

していび
指定日

へいせい ねん
平成16年(2004)2月17日

きょうほうすいろいぜき きょうほう ねん がつ かんせい すいろ そせつしゃ
享保水路井堰は享保17年(1732)4月に完成した。水路の創設者
は「はやまづみじんじや羽山積神社げんくるそんじんじや(現狗留孫神社)の別当べつどうじ時の住職じゅうしよくで、飯野平野の
かいてん開田のためにけいかく計画したといわれている。享保水路太鼓橋は1870年
ころ頃に造られ、きょうちよう橋長34m、幅員8.8mで、ようすいろ用水路となっている。

くろきけじゆうたく 黒木家住宅

くにとうろくゆうけいぶんかざい
(国登録有形文化財)



しよざいち
所在地

えびの市下大河平

していび
指定日

へいせい ねん
平成16年(2004)7月23日



きゅういのそん そんちよう くろきさねゆき たいしやうしよき けんちく たいしやう ねん
旧飯野村の村長だった黒木実幸が大正初期に建築。大正7年のシベ
しゅっぺいリア出兵の際、さいロシアのセミヨノフしやうぐん えんじよ将軍を援助し、活躍した陸軍
しやうさ少佐・黒木親慶の自宅。母屋は近代和風建築様式で、りやうざい めいぼく良材や銘木が
ずいしよ随所に使用されている。

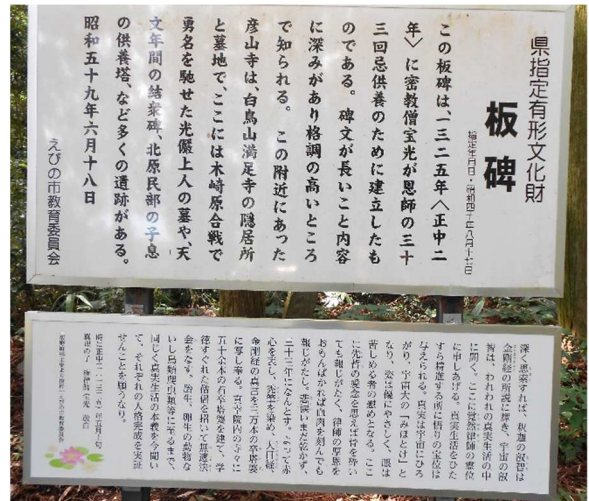
えのきだせきあと
榎田関跡 (県指定・史跡)



所在地 **えびの市榎田 牧之原**
指定日 **昭和8年(1933)12月5日**

薩摩藩では関所のことを番所といった。この榎田関跡は求麻番所とよばれていた。江戸初期に険しい加久藤峠に肥後街道が開かれ、この番所は薩摩と肥後の間を通行する人々を取り締まる任務を担った。

いたび
板碑 (県指定・有形文化財)



所在地 **えびの市東川北彦山**
指定日 **昭和40年(1965)8月17日**

この板碑は東川北の彦山寺跡にある。正中2年(1325)、真幸院司・日下部貞季(6代)の世代に白鳥山満足寺の覚然律師の33回忌を記念して建立された。碑文は、主碑には176字、副碑には69字が刻まれている。主碑の高さ225cm、副碑の高さ132cm。

加久藤地区

つるひさまる はか
鶴寿丸の墓 (市指定・史跡)



所在地 えびの市加久藤 麓
指定日 昭和45年(1970)2月20日

つるひさまる しまづよしひろ ちょうなん えいろく ねん かくとうじょう
鶴寿丸は島津義弘の長男で、永禄12年(1569)加久藤城で生ま
れた。天正4年(1576)8才の時、赤痢で亡くなったといわれ、
城 中 に 葬 ら れ た。法名は涼山幻生大禅定門。この10年後に
霊骨が不動寺跡(現在地)に移された。現在の墓石は明治元年に造ら
れたものである。

か く とう じょう あと
加久藤城跡 (市指定・史跡)



所在地 えびの市加久藤 麓
指定日 昭和49年(1974)1月24日

しまづよしひろ えいろく ねん がつ か せ だ しゅつぱつ まさきん うつ
島津義弘は永禄7年(1564)5月、加世田を出発して真幸院に移
た。久藤城を修復し加久藤城として広瀬夫人を住ませた。同年
11月17日、義弘は飯野城に移った。加久藤城は、元龜3年(1572)
5月4日木崎原合戦において伊東勢の攻撃を受けたが撃退した。

さんとくいん
三徳院 (市指定・史跡)



所在地 ^{くりした} えびの市栗下
指定日 ^{しょうわ ねん} 昭和60年(1985)3月11日

三徳院は天台宗常楽院法流に属する地神盲僧寺である。永禄年間(1556~1570)、盲僧は島津藩主から密命を受け、細作(密偵)の功を立てた。その功績により、天正3年(1575)飯野城主・島津義弘から、現在の屋敷を拝領し、寺院を建立した。

ジェイアールきつとせん ^{えきほんや} **J R 吉都線えびの駅本屋** (登録有形文化財)



所在地 ^{か くと う} えびの市加久藤
指定日 ^{へいせい ねん} 平成26年(2014)4月25日

大正元年(1912)に「加久藤駅」として開業し、平成2年(1990)11月1日、駅名を「えびの駅」に改称した。えびの駅はJR九州吉都線の駅で、開業当時の駅舎の姿を維持している。

真幸地区

さつまどり 薩摩鶏

くにしてい てんねんきねんがつ
(国指定・天然記念物)



しよざいち
所在地

ひがしうちたて
えびの市東内堅

していび
指定日

しやうわ ねん
昭和18年(1943)8月24日

この鶏は、武田家に代々伝わるもので、同家の先祖が軍功を立て、薩摩藩主から下賜されたものである。薩摩鶏は、弥生時代から日本各地で飼育されている間に闘鶏に適するものが人為淘汰されて残ったもののひとつである。他には、秋田の比内鶏と山口・島根の黒柏鶏がある。

みやざきけんしまうちち かしきよこあなぼぐんしゅつどひん 宮崎県島内地下式横穴墓群出土品

くにしてい じゅうようぶんかざい
(国指定・重要文化財)



ぎんぞうがんにゅうもんたち
銀象嵌龍文大刀

しよざいち
所在地

しまうち
えびの市島内

していび
指定日

へいせい ねん
平成24年(1949)9月6日

しまうちち かしきよこあなぼぐん しゅつどひん いぞんじょうたい りょうこう てん
島内地下式横穴墓群の出土品のうち、遺存状態の良好な1029点が
してい ほんし しよぞう
指定され、本市で所蔵している。これらは3号墓～130号墓および
よこあなけいいたいしづみせつかんぼ き じゆんそうまばか き しゅつどいぶつやく てん なか
横穴石板石積石棺墓1基、殉葬馬墓2基の出土遺物約1500点の中から
げんせん
厳選されたもので、古墳時代中期～後期(5～6世紀)の遺物である。

まさきそんこふん
真幸村古墳 (市指定・史跡)



所在地 ^{うえしまうち} えびの市上島内

指定日 ^{しょうわ ねん} 昭和8年(1933)12月5日

東西650m、南北350mの範囲に群在し、現在は島内地下式横穴墓群と
呼称する。台地の北東端に、直径23m、高さ2.5mの円墳が1基(1
号墳)現存している。分布範囲から、1000基ほどの古墳が埋蔵してい
ると推定される。

うしこえまつ
牛越祭り (県指定・無形民俗文化財)



所在地 ^{にしかわきたすがわらじんじや} えびの市西川北菅原神社

指定日 ^{へいせい ねん} 平成4年(1992)3月21日

牛越祭りは、長さ4m、高さ50cm位の丸太棒を牛に跳び越えさせる
全国的にもめずらしい祭りである。毎年7月28日に行われる。

昔、菅原道正公が牛を愛し、その繁栄を図るため、この祭りが起
ったと伝えられている。

真幸地区

こうじんどう たいじゅ 荒神堂タブ大樹 ししてい てんねんきねんぶつ (市指定・天然記念物)



所在地 しよざいち えびの市京町 きょうまち
指定日 していび 昭和49年(1974)1月24日 しょうわ ねん

樹高9m、幹回り6.1m、推定樹齢500年の大樹である。このタブノキは老樹、巨樹というだけでなく、西南の役(明治10年)で兵火にかかり、樹洞ができたという、歴史を秘めた大樹である。

すがわらじんじゃほんでん 菅原神社本殿 ししてい ゆうけいぶんかざい (市指定・有形文化財)



所在地 しよざいち えびの市西川北 にしかわきた
指定日 していび 昭和45年(1970)2月20日 しょうわ ねん

祭神は菅原道真を祀り、本殿は三間社流造で寛文5年(1665)建立の棟札がある。切妻造棧瓦葺の覆屋のため本殿の風蝕は少なく、300年余の維持ができています。

すがわらじんじゃ しんめん
菅原神社 神面 (市指定・有形民俗文化財)



所在地

えびの市西川北 (現在、えびの市歴史民俗資料館蔵)

指定日

昭和49年 (1974) 1月24日

すがわらじんじゃしよゆう しんめん めん くろきけしよゆう しんめん めん してい
菅原神社所有の神面17面と黒木家所有の神面2面が指定されている。

くろきけしよゆう しんめん あうんいつい あめん うえもんだゆうのさく
黒木家所有の神面は、阿伝一対からなり、阿面には右衛門大夫之作の

ぼくしよ うんめん ぶんめい ねん がつきちじつ ぼくしよ
墨書がある。伝面にも文明11年 (1479) 12月吉日の墨書がある。

すがわらじんじゃにおうぞう
菅原神社仁王像 (市指定・有形文化財)



所在地

えびの市水流

指定日

平成7年 (1995) 7月17日

におうぞういつい すがわらじんじゃ ベつとうじ なんぼうざんぶくちいんかんのんじ
この仁王像一対は、菅原神社の別当寺である南方山福智院観音寺の

もんぜん めいじはじ はいぶつきしゃく さい げんざいち うつ せい
門前にあったが、明治初めの廃仏毀釈の際、現在地へ移された。製

さくしゃ もうりしち えもん きょうほう ねん こんりゅう
作者は毛利七右衛門で、享保10年 (1725) 4月21日に建立され

た。

真幸地区

なかうちたてうめき たかみぞう
中内豎梅木の田の神像 (市指定・有形文化財)



所在地 **えび市中内豎**
 指定日 **平成15年(2003)9月11日**

神官型で狩衣に冠を被る。両手は欠損するが、背面に享保10年(1725)6月吉日の銘があり、市内では加久藤中島の田の神像(享保9年)に次ぐ古さである。像の高さ78m、幅73cm。

にしかわきた ほんじくようとう
西川北の梵字供養塔 (市指定・有形文化財)



所在地 **えびの市西川北**
 指定日 **平成22年(2010)6月14日**

天正3年(1575)、当時の馬関田郷に上井次郎左衛門が建立した石碑で、4面に碑文が刻まれている。元龜3年(1572)5月4日の木崎原合戦戦死者を弔うために島津義弘公にお願いして建てたと推定される。

さくいん 索引

あ

- いいのしゅつちようじよまえ せつかんとう
飯野出張所前 石敢當 . . . | 1
- いいのじょうあと
飯野城跡 | 8
- いいのそんこふん
飯野村古墳 | 4
- いいの
飯野のイチョウ | 6
- いたび
板碑 | 4
- うしこえまつ
牛越祭り | 8
- えのきだせきあと
榎田関跡 | 4
- えきほんや
えびの駅本屋 | 6

か

- か くとうじょうあと
加久藤城跡 | 5
- かとりじんじゃ あまみやじんじゃ うちうえさい
香取神社・天宮神社 打植祭 . 6
- かとりじんじゃ たいじゅ
香取神社なぎ大樹 | 10
- き さきばるこせんじょうあと
木崎原古戦場跡 | 5
- きようほうすいろいぜき いしぼし
享保水路井堰ほか石橋 . . | 3
- くろきけじゅうたく
黒木家住宅 | 3
- くるそんじんじゃかんけい いせき
狗留孫神社関係 遺跡 | 7
- こうじんどう たいじゅ
荒神堂タブ大樹 | 9
- こきばるこふん
小木原古墳 | 4
- こしきだけしんようじゅりん
甌岳針葉樹林 | 3

さ

- さつまどり
薩摩鶏 | 7
- さんとくいん
三徳院 | 6
- しまうちち かし きよこあなぼぐんしゅつどひん
島内地下式横穴墓群出土品 . | 7
- しらとりじんじゃ
白鳥神社 | 10
- すがわらじんじゃ しんめん
菅原神社 神面<西川北> . 20
- すがわらじんじゃにおうぞう
菅原神社仁王像<水流> . . 20
- すがわらじんじゃほんでん
菅原神社本殿<西川北> . . | 9
- そうこういんぼせきぐん
宗江院墓石群 | 9

た

- ちようぜんじじゅうしよくぼせきぐん
長善寺住職墓石群 | 7
- つるぎだいみょうじんじゃいせき
剣大明神社遺跡 | 9
- つるひさまる はか
鶴寿丸の墓 | 5

な

- なかうちたてうめき た かみぞう
中内堅梅木 田の神像 . . . | 2
- にしかわきた ほんじ くようとう
西川北の梵字 供養塔 . . . | 2
- ノカイドウ じせいち
ノカイドウ 自生地 | 3

ま

- ま さきそんこふん
真幸村古墳 | 8
- まつ かやし いぜき
巻かやし 井堰 | 2
- まんぞくじあと
満足寺跡 | 8
- めがね橋 ばし
めがね橋 | 2

や

- やまがたつとむけ た かみぞう
山形勉家 田の神像 | 1



加久藤駅：昭和48年（1973）
撮影：上谷川 則男

発行/2022年2月

しれきしみんぞくしりょうかん
えびの市歴史民俗資料館

Facebook



Twitter



〒889-4311 宮崎県えびの市大字大明司2146-2 TEL/FAX 0984-35-3144